

## 第61回全国社会人サッカー選手権大会 東北予選会 実施要項

- 1 名 称 第61回全国社会人サッカー選手権大会 東北予選会
- 2 主 催 一般社団法人 東北サッカー協会 東北社会人サッカー連盟
- 3 主 管 特別非営利活動法人 山形県サッカー協会 山形県社会人サッカー連盟
- 4 開 催 期 日 2025年7月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)
- 5 協 力 (株)モルテン
- 6 競 技 会 場 山形県天童市「山形県総合運動公園サッカー場」 「山形県総合運動公園ラグビー場」
- 7 参 加 資 格 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)及び一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録された、第1種(準加盟を含む)のチームであって、次の条件に従う。  
(1) J1リーグ、J2リーグ、J3リーグ、JFL、大学連盟、高専連盟、専門学校連盟に加盟したチームは除く  
(2) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。ただし、「JFAのプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、いずれの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。(準加盟チームは除く)  
※同一試合には、3名が同時に試合に出場することが出来る。  
(3) JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることが出来る。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象と成る選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることが出来る。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。  
(4) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
- 8 参加チームとその数 (1) 東北社会人サッカーリーグ1部リーグ加盟の10チームおよび東北各県代表の6チームの合計16チームとする。  
ただし、今年度については、全国大会が青森県で開催され、ブランデュー弘前FCが開催県代表として出場が決定しているため、東北リーグ1部のチーム9チームと各県代表6チーム、東北大会開催県代表1チームの16チームとする。
- 9 参 加 人 員 参加申込みが出来る人員は、各チーム役員6名、選手16名以上25名以下とする。監督が選手として出場しようとする場合は選手に含まれていなければならない。なお、参加申込後の選手エントリーの変更は所定の選手登録変更届を提出した場合にのみ認める。
- 10 競 技 方 法 (1) 試合は、トーナメント方式とする。  
(2) 試合時間は80分とし、1回戦及び2回戦は勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。3回戦(代表決定戦)は勝敗が決しない場合は20分(前・後半10分)の延長戦を実施し、なお決しないときはPK方式により代表 チームを決定する。  
(3) インターバルは、ハーフタイム10分。延長戦の前3分。PK戦の前1分とする。  
(4) 延長戦があった場合、以降の試合開始時間を繰り下げることがある。
- 11 競 技 規 則 大会実施年度のJFA競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。  
(1) 試合の前後半及び延長を通じて必要あるときは5名に限り、他の選手と交代することができる。この交代選手は、参加申込書に登録されている選手で試合前に交代要員として記載提出した7名の中からとする。  
交代回数は、ハーフタイムを除き3回以内とする。  
(2) 脳震盪による交代は、1試合において、各チームは最大1名の交代を使うことができる。脳震盪による交代は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。脳震盪による交代が使われたならば、相手チームは、いかなる理由であっても追加の交代要員を使うことができる。  
脳震盪で交代した選手で脳震盪でなかったことが医師の診断書で証明できる場合に限り次戦以降の出場を認める。  
(3) 本大会中、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置については大会規律フェアプレー委員会で決定する。  
(4) 本大会中、通算2回の警告を受けた場合は、次の1試合の出場を停止する。  
(5) 本大会中に受けた退場及び警告累積による出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。但し、同一競技会において消化しきれなかった場合、残存の出場停止処分は、退場にかかわるものは当該チームが出場する直近の公式試合において、その処分を消化するものとする。警告累積によるものは、本大会終了時で消滅する。

- (6) 本大会の予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (7) ベンチはピッチ上本部からフィールドに向かって、若い番号のチームを左側とする。
- (8) ベンチに入ることのできる人数は、13名(交代要員7名、役員6名)とする。
- (9) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度ただ1名が伝えることができる。
- (10) 負傷者した競技者の対応は、主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可
- (11) チームが試合開始時刻に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いになる。
- 12 ユニフォーム 本大会実施年度のJFA「ユニフォーム規程」による。但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。
- (1) 本競技会に登録した正副2組のユニフォームを持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (2) 正副の2色については、明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとその試合に着用するユニフォームを決定する。その場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちからシャツ、ショーツ及びソックスをのそれぞれについて判別しやすい組合せを決定することができる。
- (4) ソックスにテープまたはその他の材質のものを張り付ける、または外部に着用する場合はソックスと同色にすること。
- (5) アンダーシャツはシャツの主たる色と同色のものを着用すること。
- (6) アンダーショーツはショーツの主たる色と同色のものを着用すること。
- (7) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (8) ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (9) キャプテンアームバンド:JFAによって認められた「アームバンド」のみ着用が認められる。  
JFAユニフォーム規程に準拠すること。
- 13 組み合わせ 2月22日、宮城県仙台市で開催された、東北社会人サッカー連盟委員会で決定済み。(別紙のとおり)
- なお、代表決定戦の勝利チームは東北第一代表、第二代表として10月11日(土)~15日(水)青森県八戸市等で開催される全国大会に出場する。
- 14 参加申し込み 大会案内に記載
- 15 参加料 大会案内に記載
- 16 経費 (1) 参加にかかる経費は、すべて参加チームの負担とする。  
(2) 納入後の参加料は返金しない。  
(3) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
- 17 代表者会議 行わない。  
但し、試合開始70分前に、試合会場大会本部においてチーム代表者・審判員・運営委員によるマッチコーディネーションミーティングを行う。その際、チーム代表者は、メンバー提出用紙、登録選手一覧表(写真を貼り付けたもの)若しくは電子選手証を各会場の大会本部に提出すること。また、フィールド及びゴールキーパーユニフォームの正・副も持参すること。
- 18 宿泊・弁当について 宿泊・弁当についての斡旋は行わない。
- 19 個人情報保護について 本大会における選手登録情報等の個人情報については、本大会業務遂行の目的のみに使用する。
- 20 その他 (1) WBGT(熱中症指数)の値により熱中症対策ガイドラインによる対策を行う。  
(2) その他、疑問、不測の事態等が生じた場合には、各会場の競技委員の指示に従うこと。  
【本大会に関する問い合わせ先】  
一般社団法人東北サッカー協会 事務局 TEL:022-220-0803